

アルコール検知器協議会 殿

申請者

住所

代表者氏名

印

アルコール検知器 J-BAC マーク制度 検定（型式認定）申請書

アルコール検知器協議会の J-BAC マーク制度における検定（型式認定）を受けるため、本書類をもって申請致します。

1. 申請事業者（会員に限る）

1	ふりがな		
	会社名		
2	代表者		
3	担当者	部署・役職	
		氏名	
		電話番号	
		アドレス	
4	区分	製造/販売	<input type="checkbox"/> 製造事業者 <input type="checkbox"/> 販売事業者 <input type="checkbox"/> 製造販売事業者

2. 申請する機器

1	製品名	
2	型名	
3	流通区分	<input type="checkbox"/> 発売済み <input type="checkbox"/> これから発売
4	添付書類	<input type="checkbox"/> 製品カタログ
		<input type="checkbox"/> 販売ガイドライン適合性チェックシート
		<input type="checkbox"/> 技術要件適合性チェックシート
		<input type="checkbox"/> 試験成績書
		<input type="checkbox"/> その他

販売ガイドライン適合性チェックシート（申請書添付 別紙）

1. カタログおよび操作説明における説明責任について

以下「表記カ所」に○をつけること。

No	内容	表記カ所		
		カタログ	取説	その他
1)	道路交通法第 65 条第 1 項 「何人も、酒気を帯びて車両等を運転してはならない」と遵守事項が定められています。本器のデータは飲酒の有無を判断するための一つの判断材料であって、飲酒の有無を判断するものではありません。測定結果に基づいて、車両の運転や機器の操作などを行って良いか否かの判断に対して、本器の製造者、および販売に携わる関係者は一切責任を負いません。			
2)	アルコール検知器のセンサーは、使用によって劣化するものであり、半永久的に使用できるものではありません。			
3)	購入後の使用回数目安、未使用期間等、期間と使用頻度についての説明			
4)	使用環境（屋内、屋外、寒い、熱い）、温湿度等の制限事項を説明しているか			
5)	購入後の修理、メンテナンス、校正について説明しているか。			
6)	性能に影響を与える電池交換について明記しているか。			
7)	呼気の測定方法（呼気吹き込みか、吹きかけ）について説明しているか。			
8)	呼気の測定道具（ストロー、マウスピース等）について説明しているか。			
9)	呼気を吹きかける場合、距離や確度について説明しているか。			
10)	測定原理（センシング方式）について説明しているか。			
11)	測定単位（mg/L）について説明しているか。			
12)	測定範囲（0.000の定義、マスクング範囲）について説明しているか			
13)	残気ガスについて適切な表現がされているか（インターバル・復帰時間等）			
14)	測定結果の表示方法について（期間等）説明しているか。			

- | | |
|-----|----------------------------------|
| 15) | 測定結果の記録保持について説明しているか。 |
| 16) | 測定非対象物（干渉成分）について説明しているか。 |
| 17) | 測定非対象物（干渉成分）が検知された場合の対処を説明しているか。 |

2. 品質管理の体制について

以下、概要を記入すること

No	項目	概要
1	当該機器の製造	【原産国】 【最終試験場所】
2	検査の概要	【試験ガス・シミュレータ使用有無等】 【検査装置の概要等】
3	製造～販売におけるトレーサビリティ	【通経路の把握等】 【個体管理等】
4	自社内の品質管理体制・品質保証体系	【社内検査基準の有無等】 【ISO 取得等】

5	その他	【製品の性能に影響を与えている事項の有無】
---	-----	-----------------------

3. 製造事業者による販売事業者への説明責任について

以下にチェックを入れること

販売事業者に対して、検定（型式認定）制度における販売ガイドラインの説明を行った。

販売事業者が2次、3次の流通経路がある場合であっても、1次ルートの実業者に対し、販売ガイドラインの説明を2次、3次事業者に対しても行った。

製造事業者に対して、検定（型式認定）制度が求めている販売ガイドラインの説明を行った。

技術要件適合性チェックシート（申請書添付 別紙）

1. 申請機器の適合性について

第三章の技術要件に合致していることを証明します。また試験成績書も添付します。

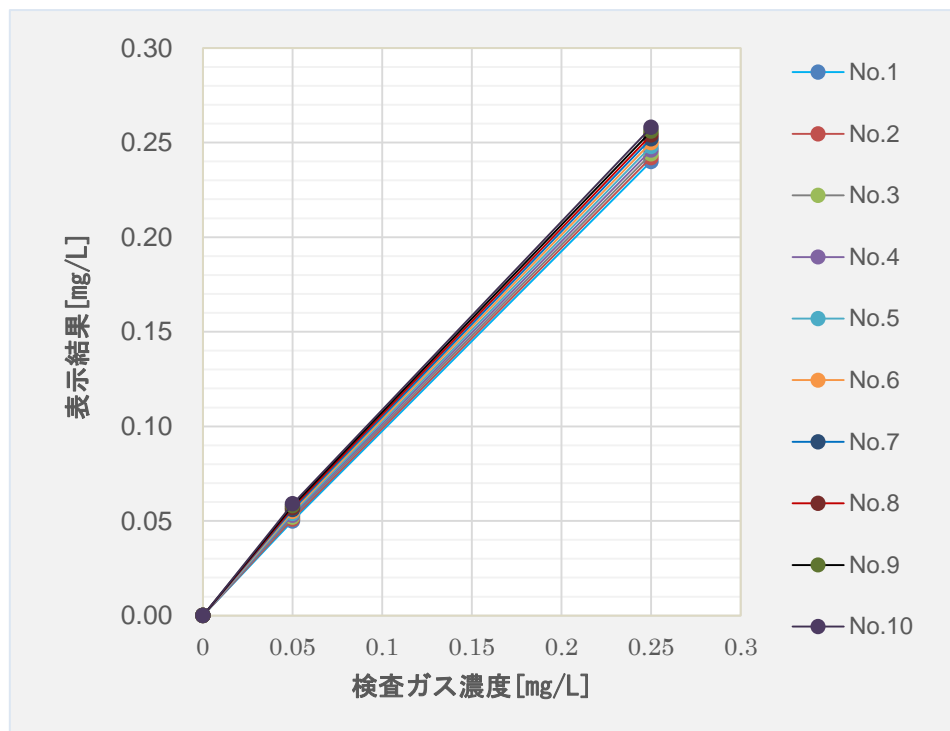
	規格への適合性	適合性の セルフチェッ ク	試験 成績書
基本要件	直線性 (Linearity)		
基本要件	繰り返し性 (MPE and repeatability)		
基本要件	干渉ガスの影響		

試験結果

1 直線性

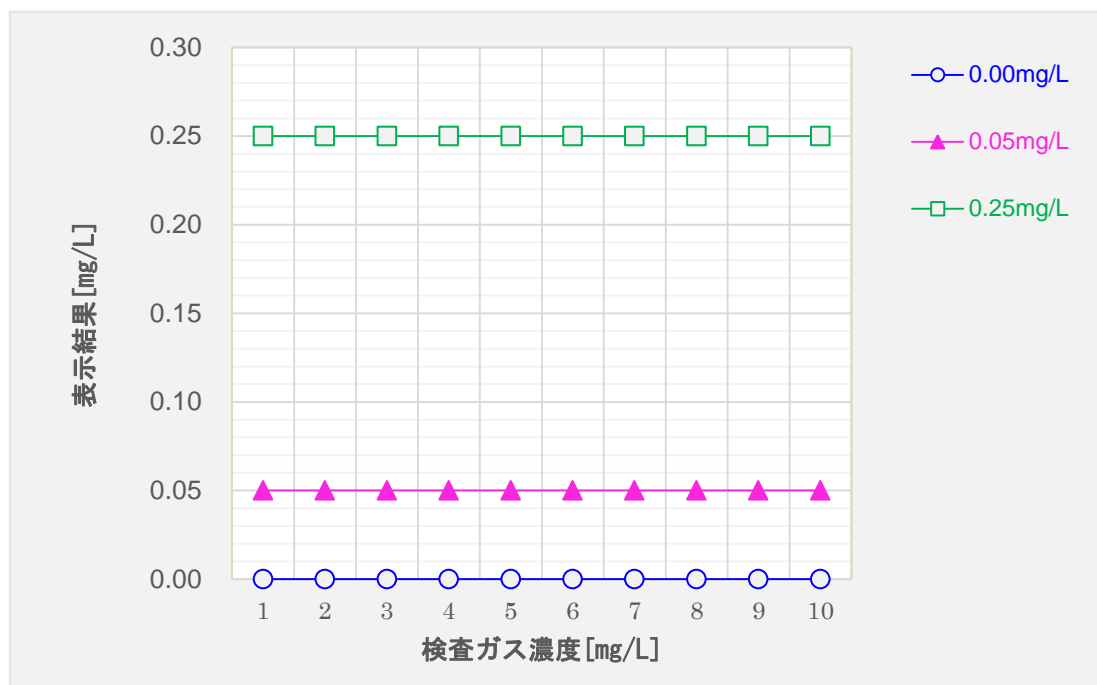
各濃度での表示結果は、以下の通りでした。

No.	測定ガス濃度		
	0.00mg/L	0.05mg/L	0.25mg/L
1	0.00	0.05	0.25
2	0.00	0.05	0.25
3	0.00	0.05	0.25
4	0.00	0.05	0.25
5	0.00	0.05	0.25
6	0.00	0.05	0.25
7	0.00	0.05	0.25
8	0.00	0.05	0.25
9	0.00	0.05	0.25
10	0.00	0.05	0.25



2 繰り返し性

測定回数	測定ガス濃度		
	0.00mg/L	0.05mg/L	0.25mg/L
1	0.00	0.05	0.25
2	0.00	0.05	0.25
3	0.00	0.05	0.25
4	0.00	0.05	0.25
5	0.00	0.05	0.25
6	0.00	0.05	0.25
7	0.00	0.05	0.25
8	0.00	0.05	0.25
9	0.00	0.05	0.25
10	0.00	0.05	0.25



3.干渉ガスの影響

No.	測定ガス	測定結果
1	一酸化炭素 50ppm	
2	アセトン 10ppm	
3	水素 50ppm	

□□□□□□ 協会 殿

申請者

住所

代表者氏名

印

アルコール検知器の技術規格における性能試験項目

アルコール検知器協議会の J-BAC マーク制度における検定（型式認定）を受けるため、本書類をもって、性能試験の実施および、成績書の交付を依頼致します。

1. 申請事業者

1	ふりがな		
	会社名		
2	代表者		
3	担当者	部署・役職	
		氏名	
		電話番号	
		アドレス	
4	区分	製造/販売	<input type="checkbox"/> 製造事業者 <input type="checkbox"/> 販売事業者 <input type="checkbox"/> 製造販売事業者

1. 申請事業者

1	製品名	
2	型名	
3	依頼内容	アルコール検知器協議会 検定制度 第二章 技術規格への適合性
4	交付内容	試験成績書
5	交付先	一部 申請事業者
		一部（写し）アルコール検知器協議会 検定審査会

仕様変更届け

検定品 廃止届け

違反通告書